

徳島県原水協

FAX ニュースN o 386

2008/5/27 市佐古七番町 8

-13 FAX088 652 5788

(携帯) 090 2898 4231

郵便振替 01620 9 74332

「平和行進」延べ542 名余参加、25日高知県へ

11日にスタートした徳島県コースは、市町村役場や四国霊場など訪問しつつ行進。25日に甲浦で高知県にバトンタッチ。

四国 広島、通し行進者の竹田昭彦さん(神奈川・平和遺族会)と、徳島コース連日参加の県原水協神野

美昭事務局長が納経帳と署名用紙を持って、予備日も札所巡り。鶴林寺では中津公雄住職を囲んで記念撮影。
平和行進の教訓生かし、賛同の呼びかけをうんと広くと確認。

上板町から「原爆症」署名 みやか署名」各45筆届く

署名は上板町役場のほか小松島市役所や個人の方々から次々届き、「原爆症」署名は20日、27日に316筆送付。

国会では「原爆訴訟を早期に解決し被爆者救済をすすめるための国會議員超党派院内集会」

に18名の国会議員が出席、「5・26緊急アピール」を全会一致で採択。28日仙台高裁、30日大阪高裁、6月23日長崎地裁の判決日、認定制度の抜本的改定を実現させる重要段階。署名を!。

第54回原水爆禁止四国 大会の成功めざす取組み

27日県原水協臨時常任理事会。平和行進の教訓を生かし、次は四国大会の成功をと協議。
主な準備内容

参加呼びかけ・チケット普及(遅れています)
29日山本代表理事、30日服部代表理事が団

体訪問、連日活動。(会費納入にご協力下さい)
世界大会パンフ普及と参加(貸切バス)呼びかけ。県代表団事務局・河野智之事務局長。「核兵器なくそう 徳島からのよびかけ」(案) 安斎育郎先生の書籍、サインセール準備。

県報告(青年)、メッセ 「ジ依頼、看板、横断幕、

机、スクリーン、ピアノ、マイク、封筒、受付(新婦人)、原爆写真、交流会準備、袋詰、役員は7日の当日12時過ぎ集合。

県原水協常任理事会 6月3日(火)午後3時
旧佐古診2F会議室です